

令和 7 年 4 月 4 日

宗像市長 あて

(申請者)

団体名: 宗像歴史観光ボランティアの会

代表者: 会長 松本壽一

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付申請書
【めぶきコース】宗像市人づくりでまちづくり事業補助金交付要綱第6条第1項の規定に基づき、
下記のとおり申請します。

1. 申請する取り組み

補助金で やりたいこと (取り組みの内容)	具体的な取り組み内容、補助金の活用方法を記載してください。(別紙参照可) 団体内の世代間交流と他団体との交流を通じて宗像関連知識を高め、観光ボランティアスキルアップにつながる研修を行いたい。 ・研修場所 肥前名護屋城址、名護屋城博物館、田島神社 ・関連ガイド団体 肥前名護屋城歴史ツーリズム協会 ※名護屋城址を歴史資産として活用したまち歩きツアーを企画実施しており 企画内容と運営方法を参考としたい ・移動手段 貸し切りバス(会員が100名を超えるため) ・実施予定 6月頃
やりたい理由 (取り組みの目的・目指す成果)	上記の取り組みが団体の活性化につながると思う理由(団体の課題感、今後実現したいこと等) 当団体は発足より20年を迎えようとしており会員数が100名を超えて久しい。 会員の平均年齢は70歳を超えている。まだまだ元気な会員が多く知識向上欲も高いが、新しいことに取り組むことが苦手になってきている。 一方でここ数年の新会員は仕事を抱えながらボランティア活動に取り組んでいる人が多い。そのため、交流の機会が少なくなっており、世代間で知識や知恵の継承がうまくいっていない。 そこで全員参加の研修旅行を通じて、他団体との交流と宗像関連個所での研修を行い、世代間の交流および知識高めて、団体の活性化を目指すものである。
過去に同コースの交付を受けた年度 なし	
みのりコースと 併用しない	

2. 補助金申請額及び算出基礎

補助申請額	100,000 円	算出基礎	別紙収支予算書のとおり
-------	-----------	------	-------------

7.4.7

315

令和7年度 宗像市人づくりでまちづくり事業補助金収支予算書

【めぶきコース】

(単位:円)

収入		
費目	予算額	摘 要
市補助金	100,000 円	人づくりでまちづくり事業補助金
その他収入	109,400 円	会員負担
合計	(a) 209,400 円	

支出			
費目	経費の種類	積算内訳	予算額
報償費	講師への謝金	他団体ガイド1人（2000円）× 4 人	8,000 円
使用料	使用料	貸し切りバス代（大型バス×１台）	176,000 円
使用料	使用料	貸し切りバス回送有料代	2,520 円
旅費	自家用車交通費	高速道路代（古賀～前原 往復）	6,380 円
旅費	自家用車交通費	ガソリン代概算(走行距離300km×燃費3km/l×165円/l)	16,500 円
		※不足分は参加会員で負担	円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
			円
(b)			209,400 円

項目	計算式	記号	金額	補助金申請額
補助額	(b) × 100% 千円未満切り捨て	(c)	209,000 円	100,000 円
補助限度額	-	(d)	100,000 円	